

2021年4月

領域代表として学術領域変革研究（A）に応募する研究者各位

学術研究支援部研究資金担当

科研費 学術領域変革研究（A）獲得支援の開始について

2021年度より、研究連携推進本部と学術研究支援部による学術領域変革研究(A)の獲得支援を、以下のとおり開始します。2022年度公募にあたり獲得支援を希望する方は、2021年4月中に各地区学術研究支援部門までご連絡ください。

1. 獲得支援の概要

- ①アドバイザーが領域の構想や研究体制に関する相談に応じます。
- ②アドバイザーが領域計画書のピアレビューを行います。
- ③アドバイザーが模擬ヒアリングを行います。

2. アドバイザーについて

- ①領域代表にアドバイザー候補（学内教員）の研究分野・経験・実績等を記録したデータベースを見ていただき、希望するアドバイザー候補を選んでいただきます。アドバイザー候補は領域外から選んでいただきます。
- ②学術研究支援部がアドバイザー候補に依頼内容を説明し、内諾を得ます（3名まで）。
- ③学術研究支援部が学部・研究科等に委嘱の手続きを行い、アドバイザーに謝金を支払います。

3. アドバイザーの協力範囲について（①②③それぞれ60分程度を想定しています）

- ①6月～1月頃に、メール・リモート等で領域の構想や研究体制に関する相談に応じていただきます。これを2021年6月から開始できるように、2021年4月中の申し出が必要です。
- ②1月上旬に、領域計画書をピアレビューしたコメントシートを記入し、ミーティングに参加していただきます。
- ③7月頃に、模擬ヒアリングに参加し、質疑講評していただきます。10月頃に、採否の結果を共有し、総括に参加していただきます。

4. アドバイザーの遵守事項

当該領域が採択に近づくように上記に沿って協力いただきます。アドバイザーは、申請協力の過程で知り得た以下の情報を他に漏らしてはいけません。また、領域代表等の独自性のあるアイデアおよび未発表の研究成果を自身の利益のために利用してはいけません。

- ①領域計画書、研究計画調書、プレゼンテーション資料、補足資料、JSPSの審査結果およびそれらの内容（領域代表が情報提供に同意したものを除く）
- ②領域代表、研究分担者、他のアドバイザーの発言内容
- ③その他非公開とされた情報

5. 本件のご連絡先

各地区研究支援部門：<https://www.research.keio.ac.jp/internal/forms/in/files/rhb2021.pdf>
の2ページ目参照

以上